

岐阜県クラブバレーボール連盟規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本連盟は、「岐阜県クラブバレーボール連盟」と称す。

(事務局)

第2条 本連盟は、総括的事務処理の機関として、本連盟理事長の所在する協会に事務局を置く。

第2章 目的

(目的)

第3条 本連盟は、日本クラブバレーボール連盟（以後日クラブ連）及び東海クラブバレーボール連盟（以後東海クラ連）並びに、岐阜県バレーボール協会（以後岐阜県バレー協会）に協力し、岐阜県クラブ組織の統括団体として、相互の緊密な連絡協調により、バレーボール愛好者相互の親睦と技術の向上を図り、併せて地域社会におけるバレーボール活動の健全な普及、発展に寄与する事を目的とする。

第3章 事業

(事業)

第4条 本連盟は第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- 1 加盟団体の相互の連絡協調。
- 2 地域クラブの育成。
- 3 各種講習会の開催及び審判員、指導者の育成。
- 4 各種の調査研究。
- 5 競技会の開催。
- 6 加盟チーム相互間の親善試合の斡旋。
- 7 日クラブ連 及び東海クラ連 並びに岐阜県バレー協会との連絡調整及び事業への協力。
- 8 その他本連盟の目的達成に必要な事業。

第4章 組織

(会員)

第5条 本連盟は、岐阜バレー協会に有効に登録されたチームとこの趣旨に賛同する者を以て組織する。

(特別会員)

第6条 本連盟に名誉会員、賛助会員を置くことができる。

- 1 名誉会員は、本連盟にとくに功労のあったもので、会長が推薦し、理事会の承認を得るものとする。
- 2 賛助会員は、本連盟の趣旨に賛同するもので、会長が推薦し、理事会の承認を得るものとする。会費については、別に定める。

第5章 役 員

(役員)

第7条 本連盟に次の役員を置く。

- | | | | | | |
|---|----|------------|-------|------|-----|
| 1 | 役員 | 会長 | 1 名 | 副会長 | 若干名 |
| | | 理事長 | 1 名 | 副理事長 | 若干名 |
| | | 事務局長（常任理事） | 1 名 | | |
| | | 常任理事 | 10名以内 | | |
| | | 理事 | 13名以内 | 監事 | 2 名 |
| | | 会計（理事） | 1名 | 事務局員 | 若干名 |
- 2 本連盟に名誉会長・名誉副会長・顧問・参与を置くことができる。

(任期)

第8条 役員の任期を次のように定める。

- 1 第7条に定める役員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 2 役員に欠員が生じた時には、第9条により後任者を選出し、会長が委嘱する。この場合の任期は前任者の在任期間とする。

(選出方法)

第9条 理事会の役員選出を次の様に定める。

- 1 会長・副会長は、常任理事会において推挙し、これを決定する。
- 2 理事長は、常任理事会において推挙し、理事会で承認を得て会長が委嘱する。また東海クラブバレーボール連盟の常任理事として推薦される。
- 3 副理事長は常任理事会において推挙し、理事会で承認を得て会長が委嘱する。内1名を理事長の指名により、東海クラブバレーボール連盟の常任理事として推薦する。
- 4 常任理事は、各委員会の委員長並びに理事長の任命により選出し、常任理事会を構成する。その人数は10名を超えないものとする。
- 5 理事は、理事長の推薦により選出し、常任理事会において選任する。又、会長特別推薦理事を加えこれを会長が委嘱する。その数は13人を超えないものとする。
- 6 事務局長は、理事長の推薦により選出し、常任理事会において選任する。副理事長を兼ねることは妨げない。
- 7 主事は、必要に応じて本連盟理事長が推挙し、常任理事会にて承認を得る。

- 8 監事は、会長（副会長）が委嘱する。
- 9 名誉会長・名誉副会長・顧問・参与は、東海クラブバレーボール界に功労のあった者または、学識経験者を常任理事会において推挙し、会長が委嘱する。
- 10 評議員は、岐阜県バレーボール協会に有効に登録されたチームより選出された代表者を充て、評議委員会を構成する。

（任務）

第10条 役員の業務分担は次の通りとする。

- 1 会長は業務を統括し、本連盟を代表となりその責務を負う。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長の事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事長は日常業務を処理執行し、常任理事会の議事進行を行う。
- 4 副理事長は理事長を補佐し、理事長の事故あるときはその職務を代行する。
- 5 常任理事は常任理事会を組織し、連盟の発展に意見を述べる。
- 6 理事（常任理事を含む）は理事会を組織し、日常業務を処理する。
- 7 事務局長は日常業務を処理するとともに、会計事務を執行する。
- 8 主事は、本連盟事務局長を補佐する。
- 9 監事は、会計を監査する。
- 10 名誉会長・名誉副会長・顧問・参与は、会長及び常任理事会・理事会の諮問に応ずる。

第6章 会 議

（会議）

第11条 本連盟の決議機関として次の会議を行う。

- 1 常任理事会は、本連盟の発展のため議事議案を提案決定し、理事会に提案する
- 2 常任理事会は毎年3月に開催し、臨時常任理事会は必要ある場合に開催する。
この会議は会長の招集をもって開催される。
- 3 常任理事会は常任理事の2/3以上の出席をもって成立する。議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は議長がこれを決める。
- 4 理事会は毎年3月に開催し、臨時常任理事会は必要ある場合に開催する。
この会議は会長（副会長）の招集をもって開催される。
- 5 評議委員会は必要に応じて、会長（副会長）の招集により開催される。
- 6 各種委員会は委員長判断により開催する。但し必要に応じ理事長の要請があった場合開催しなければならない。

第7章 加 盟

（加盟）

第12条 岐阜県の各チームにおいて本連盟に加盟した場合、別に定める分担金を納めなければならない。

(会計)

第13条 本連盟の会計は次のように定める。

- 1 本連盟の経費は、県協会登録金及び一般の寄付金その他をもってこれにあてる。
- 2 各チームが本連盟に納める登録金は、登録と共に本連盟事務局に納入するものとする。

第8章 会 計

(会計年度)

第14条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(予算・決算)

第15条 本連盟の予算は理事会の承認を得るものとする。

- 2 決算は監事の監査を経て、理事会の承認を得なければならない。
- 3 予算・決算の運用については別に定める。

第9章 附 則

(規約改正)

第16条 規約の改正は常任理事会において行う。

(施行期日)

第17条 この規約は平成25年4月1日より施行する。

| | | | |
|----|-------|----|----|
| 施行 | 平成15年 | 4月 | 1日 |
| 施行 | 平成21年 | 4月 | 1日 |
| 施行 | 平成25年 | 4月 | 1日 |